



# サポーターズ・ニュース

## 令和2年度学習会「おもしろ体験してみ隊」開催！

8月29日(土)憩いの森森林学習センターを会場に群馬県子どもエコクラブ学習会「おもしろ体験してみ隊」が開催されました。新型コロナ流行の中ではありますが2つのクラブのメンバー16名とサポーター5名、事務局9名、講師3名、計33名が参加しました。

開会行事では県環境政策課藤巻課長のあいさつのもと前橋市児童文化センター環境冒険隊の中村心郁さんと後藤浩太さんが学習会に臨む気持ちを発表してくれました。

午前中は森林観察会を実施しました。森林学習展示館前で出発式が行われ、その中で観察会講師の劔持雅信先生、濱田誠先生、二川真士先生が紹介されました。その後講師の3人の先生方を中心に3つのグループに分かれ、森林観察に出発しました。森の中でフィールドビンゴを実施して森の姿に眼を向けたり、講師の先生から森の動植物が巧みに生きている様子などを学びました。

午後は憩いの森で採れた木や木の実を材料にして木工工作を行いました。子どもたちの自由な発想を生かし、メンバーそれぞれが工夫しながら思い思いの作品に仕上げていました。どのメンバーも柔軟な発想で、大人ではすぐには考えられないような素晴らしい作品を作り上げていました。

子ども達は森の中での観察や森の恵みを材料にした木工工作を通して自然の大切さや不思議さやありがたさなどを発見したり学んだりしながら素晴らしい体験ができたと思います。



藤巻課長あいさつ



メンバー代表あいさつ

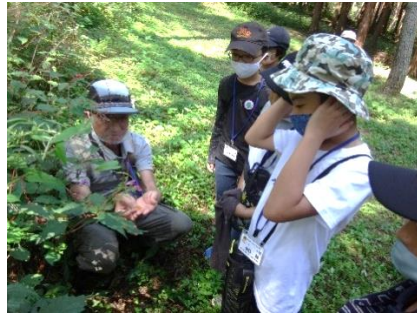


出発式 講師紹介



森の中ではいろいろな出会いがありました。ヘビがトカゲを捕食する様子が観察できたり、森の木の実を食べたり、かわいいツリフネソウ（インパチェンス）にマルハナバチが寄って来る姿が見られたり、オトシブミが木の葉で上手に巻いたたまごが落ちていたり、そのほかたくさんの観察ができました。





ツリフネソウ その種が飛ぶ様子の解説  
「木工工作」・・・全員素晴らしい作品を作りました。

図鑑も使って



齋藤企画運営委員長 あいさつ



今年度も4月から9月までの「各クラブの活動報告」をサポート・ニュースで紹介したいと思います。報告用紙を同封しましたので、各クラブの活動の報告をお願いします。締め切りは10月末日ですが、報告書ができたクラブから報告していただければ幸いです。

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県環境森林部環境政策課内 群馬県子どもエコクラブ事務局

Tel:027-226-2827 Fax:027-223-0154

E-mail : [ecosusumu@pref.gunma.lg.jp](mailto:ecosusumu@pref.gunma.lg.jp)

